

【 53 】

教材教具名	足し算ボード
対 象	中学部
領域・教科	数学
ねらい	合成の意味を視覚的に理解できるよう、タイルを操作しながら学習できる計算ボードを製作した。「数字の数だけ取る」「合わせる」「数を数える」など半具体物を操作しながら計算する活動を繰り返すことで、数の理解を深めながら足し算の理解へと発展させていきたいと考えた。
使用方法	① 計算ボードに数字を記す。 ② 式の中の数字それぞれに対応する数のタイルを並べる。 ③ 二つのタイルの塊を一緒に合わせて答えの枠の下部にスライドさせる。 ④ タイルの数をまとめて数える。
材料（素材）	ベニヤ板、タイル、ホワイトボード用シート
写 真	